

## 授業概要

埼玉学園大学では「学ぶ楽しさ、知るよろこび」を教育の理念としています。皆さんはこれまでの学校教育で英語の重要性を知ってはいても、英語に対して苦手なイメージを持っている場合が多いでしょう。覚えることが多い、横文字は嫌い等々、楽しくない印象を刷り込まれているわけです。実は、わたし自身もアメリカに5年間留学する以前には、性格も内向的で日本語でも会話が苦手でした。でも、会話する楽しさを外国で学び、いまでは英語の教師になっています。そんな経験がありますので、この授業ではできるだけ英語アレルギーをなくして、前向きな国際人としての第一歩をあゆみだせるように心がけています。あなたにもできます。難しい勉強はまったくありません。基本は耳からです。文字も文法も最初は必要ありません。英語を自由に話せるようになることは必ずできます。もしそうなりたいなら、このクラスはあなたにピッタリです。このクラスを履修して英語に自信がついたという学生も少なくありません。国際結婚した人もいます。また、英語だけではなく、コミュニケーション能力を持つことは就職活動にも有利です。いままで、英語には自信がなかったという人でも心配ありません。まず、自分の気持ちを伝える練習を日本人同士でしていきます。クラス内で互いに会話実践することで、友達の輪も広がっていきます。ただ、一つだけ注意点があります。毎回、クラスの人と実際の英会話を行うので、対人関係が苦手な人は授業が苦痛になるかもしれません。しかし、それを承知でこのクラスについて行くなれば、英語だけでなく人と話すことが楽しくなり、コミュニケーション能力が向上することは確実です。安心して学んでください。教科書は同じものを前期と後期にわけて使用します。

## 授業計画

第1回	授業概要説明、自己紹介等
第2回	Warming up-1 会話準備1
第3回	Warming up-2 会話準備2
第4回	Conversation Strategies 会話のための戦略
第5回	Personalities 性格の理解
第6回	Dating デート
第7回	Emotions 感情の表現
第8回	Telephone 電話会話
第9回	Suggestions 提案事項
第10回	Review 復習
第11回	Ordering レストランでの注文
第12回	Requesting 依頼の方法
第13回	Asking for Permission 許可の求め方
第14回	Thanking 感謝の方法
第15回	まとめ
第16回	期末テスト

## 到達目標

対人的な対応に慣れ、或る程度自分の考えを英語で表現できること。

## 履修上の注意

教科書は必ず購入すること。授業には辞書あるいは電子辞書を持参すること。授業開始後30分までは遅刻扱いとし、特別の理由なしにそれより遅い場合は欠席扱いとなります。なお、遅刻3回で1回欠席となります。

## 予習復習

次週分の難しい単語等は調べて予習すること。復習としては付属のCDを何回か聞き重要表現を覚えること。

## 評価方法

期末試験の結果が49パーセント、出席、授業参加度、課題の達成などの評価を51パーセントで評価します。

## テキスト

柳瀬美佳著「Input-Output」(楽しく話せる英会話)、南雲堂、2200円

**授業概要**

映画、テレビ、さまざまなメディアを使って実用的な英語を教えます。特にヒアリングとスピーキングに重点を置きますが、授業内容に沿った英文エッセイ、及びEメールを書くことなども取り入れていきます。

**授業計画**

第1回	Introduction to course, level check
第2回	Survival English, Useful expressions
第3回	Giving presentations and speeches
第4回	Survival English/Useful Expressions (2)
第5回	Communication strategies
第6回	スピーチ Presentations
第7回	映画鑑賞 Viewing, pairwork, exercises
第8回	映画鑑賞 Viewing, pairwork, exercises
第9回	Travel English, Role Plays
第10回	Travel English (2)
第11回	Writing E-mail/Letters
第12回	View TV series, Listening, exercises
第13回	Survival English/Useful Expressions (3)
第14回	Article reading, practice, discussion
第15回	Review, consolidation
第16回	試験 Test

**到達目標**

コース終了後は基礎的な会話力が身につく、自信を持って話せるようになることを目標とします。同時に、読む、聴く、話す力の向上にも力をいれ授業を進めていきます。レッスンを楽しむ姿勢も大切です。

**履修上の注意**

積極的に発言をしてください。

出席は毎回取ります。このコースの人数制限は30名です。

**予習復習**

各授業計画に則り、授業の最後に説明をします。

**評価方法**

出席率、クイズ、クラス参加

**テキスト**

教科書は使いませんのでプリントを適宜使います。